※受付番号＿＿＿＿＿＿

**筑波大学 計算科学研究センター**

**２０１９年度大規模一般利用申請書**

申請日　2019年　　月　　日

**１. 申請・申請代表者に関する情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名（和文30文字まで） |  |
| 申請代表者氏名ローマ字 |  |
| 所属・職 |  |
| 連絡先住所TelFaxEmail |  |
| 継続利用の場合 | Oakforest-PACS前年度プロジェクトコード (xgXXXXX) |  |
| 新規申請の場合（継続利用で代表者が変わる場合はユーザ名部分のみ記入） | Cygnus代表者希望ユーザ名（英数字10文字以内） | 第一希望：第二希望： |
| Cygnus希望プロジェクト名（大文字英数時8文字以内） | 第一希望：第二希望： |

**（注）**

* **平成30年度より各課題の研究内容を簡潔に示す「研究課題名」を設けます。記入して下さい。**
* **Oakforest-PACSのユーザ名・プロジェクトコード名はJCAHPC側より自動的に決定しますので、継続利用の場合の前年度コード記入以外は不要です。**
* **ここに記述頂くのは大規模一般利用で使われているプロジェクトです。学際共同利用とは別ですのでご注意下さい。**
* **Cygnusについてはユーザ名・プロジェクトコードはご希望のものを優先して決定しますが、必ず保証されるものではありません。**
* **大規模一般利用として初めての申請であっても、学際共同利用等で既にアカウントがある場合はそのユーザ名をお書き下さい。**
* **平成30年度まで運用してきましたCOMAは2019年3月末で運用を終了します。**

**２.計算機利用に関する情報**

**Oakforest-PACS**

|  |  |
| --- | --- |
| 利用ノード数×期間 | 　　[ノード]×　[ヶ月]　（ノード数が一定でない場合はここに記入せず「利用に際しての要望」欄に詳細を記述すること） |
| 利用期間 | 平成　　年　　月～平成　　年　　月 |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**Cygnus**

|  |  |
| --- | --- |
| 3ヶ月毎の利用ノード・時間積 | 　　[ノード時間]　（ノード時間積が３ヶ月毎に一定でない場合はここに記入せず「利用に際しての要望」欄に詳細を記述すること） |
| 利用期間 | 平成　　年　　月～平成　　年　　月 |
| 利用料金 | 円　　　　　　　　　　　　　　 |

**（注）**

* **利用期間は平成2019年4月から2020年3月の期間でお書き下さい。**
* **Oakforest-PACSについては、○ノード×○ヵ月の形でお書き下さい。申請ノード数は月毎に変更しても構いません。また、利用しない月があっても構いません。**
* **Cygnusについては、3ヶ月単位でのバジェットのノード時間積の形でお書き下さい。利用は3ヶ月単位ですが、利用する月はその区切り（4月、7月、10月、1月）で始まらなくても構いません。例えば、8月から10月までの3ヶ月の利用もできます。また、3ヶ月毎に異なるバジェットを申請しても構いません。**
* **毎月、または毎3ヶ月で申請ノード数あるいはバジェットが変わる場合は、月毎の内訳を下の「利用に際しての要望」欄に記入して下さい。例えば、Oakforest-PACSの場合は「○月XXXノード、△月YYYYノード」のように羅列して下さい。**
* **利用料金は、募集案内の「１１．計算機使用料」の説明に従って計算し、記入して下さい。
料金の計算例(1)：Oakforest-PACSの5ノードを5ヶ月間使用の場合
　　　　　　 50000（円）×5（ノード）×5/12（年）= 104166（円）　（円未満切り捨て）
料金の計算例(2): Cygnusを8月~10月に4800ノード時間、11月~翌年1月に5500ノード時間利用する場合
 30（円）×(4800+5500)=309,000円 （実際のバジェットの消費にはジョブ毎の並列度係数がかかるので注意）**

|  |
| --- |
| 利用目的・研究内容（複数システムを利用し、それぞれに目的が異なる場合は個別にお書き下さい）： |
| 利用に際しての要望（特殊な並列度の利用、規定以上の登録ユーザ数、規定以上のファイル容量使用の希望など）： |

（必要に応じて欄の大きさを拡大しても構いません）